

未来への闘い — インダストリアル・グローバルユニオン 第2回世界大会



世界大会で発言する 1. 相原議長 2. 工藤副議長 (造船船舶解撤部会長) 3. 浅沼事務局長 4. 袈裟丸常任幹事 5. 野中副議長 (ICT電機電子部会長)

EDITORS

◆ 2012年6月、世界5000万人組織インダストリアルが誕生した。同年、ロンドンオリンピックで日本が至上最多となる38個のメダルを獲得、東京スカイツリーが開業、京都大学の山中教授がノーベル生理学・医学賞を受賞するなど、前年に東日本大震災を経験した日本が、

少しずつ明るさを取り戻した年だった。◆ 結成大会で採択したアクション・プランの中で「私たちは、労働者の権利のために、すべての市民の生活条件改善のために、世界中で共闘することを約束する」と宣言している。あれから4年、インダストリアルは助走期間を経て、2016年10月にリオデジャネイロで第2回世界大会を開催し、本格的な運動をスタートさせた。◆ 現在世界では、英国が国民投票の結果EU離脱を

選択、米国では「アメリカ第一主義」を唱えるトランプ氏が大統領に就任した。このまま皆が自国の利益だけを優先する世の中になってしまうのだろうか。◆ 今回、10月に開催されたインダストリアル第2回世界大会の概要と今後4年間の展望を、できるだけ早くご紹介するため、秋号を休刊し、臨時的に冬号を発行した。ご一読を。(智)

WINTER issue [冬号]